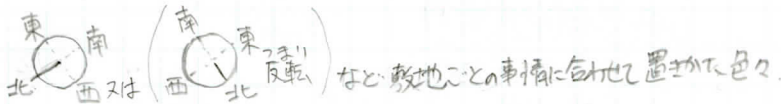


# おおきな木

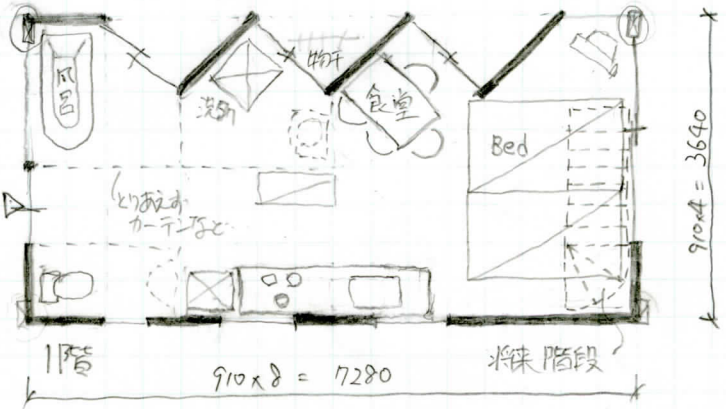
敷地を選ばない、規格型住宅

持ち家型復興支援住宅

~2枚の布団で、4人で寝ると3カ所~



- 最小敷地 48㎡ (14.5坪)
- 建10イ50% 1階 24㎡ (7.25坪)
- 容積100% 2階 24㎡ (7.25坪)
- ロフト 12㎡ (3.62坪)
- 計 60㎡ (18.12坪)
- (70% 庭の増築也。)



## • 構造・工法 / 軸組木版造

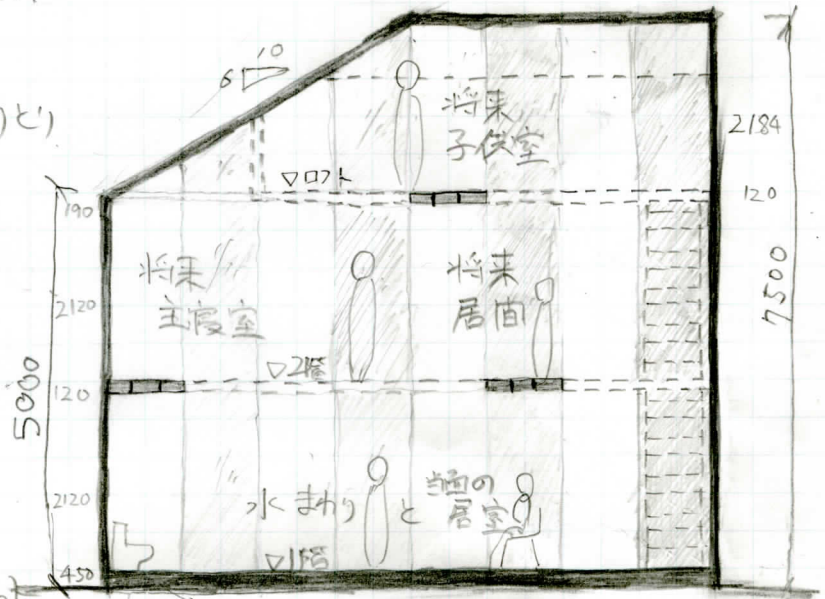
- 木版・シロを穿る。外装・内装の仕上りを設け、素材は向を壁かは、住み手か、好みに決めれば、いい。

## • キリキリの窓と壁

- 密集狭小地でも採光を(入り)と、採光壁として。

## • 住み方

- 震災後の復興住宅としても規定しているので、大きなカラントウにと、お家の設備(トイレ、台所)を配置し、暮らしながら、少しずつ足していく。



(例) 1期 / カラントウと設備 (700万円)

2期 / 屋根の仕上材と外装の仕上材 (+300万円)

(お家はアルミシートをおいておく)

トイレ、風呂の固仕切壁設置 (+50万円)

(お家は布を掛けるなど)

3期 / 広さを欲しくなったら (+150万円)

2階の床と階段を設置

4期 / 子供部屋が必要になったら (+100万円)

ロフトの床を設置

5期 / 親が歳老い同居になったら (+250万円)

庭に増築

